

事務局：(財)奈良県緑化推進協会内

〒630-8301 奈良市高畑町 1116-6

TEL 0742-24-0200 FAX 0742-24-2110

メールアドレス: gvnc@nifty.com

ホームページ: <http://homepage2.nifty.com/gvnc>

●主な活動の記録 (4月~6月)

4月6日(土) 「緑の募金」街頭募金活動 県庁前

生憎の空模様ながら、家族づれも含め 11 名のクラブ員が参加。幟を立て、子供用に風船を膨らませ、準備が整った頃から雨が降り出したものの予定通り協力の呼びかけを開始。奈良公園の花見は最後の週末ながら、天気予報で盛んに注意を促していたせいか、道行く人は少なかったが、傘を手に財布を出しづらいいも拘らず多数の方々からの協力を頂いた。恒例となったミス奈良 3 名、ビーバーを含む多数のガールスカウトの応援に加え、時折現れるせんとかんの呼びかけはさすが効果大。昼前に活動は終了。



応援団揃い踏み



人気者



雨中の呼びかけ



4月13日(土) 定例活動 矢田山遊びの森

31 名が参加。午前中大半は本年度より手がけている頂上展望台近くの竹の除伐作業。お昼には、花見会が予定されているため、早めに切り上げ、峠池近くの広場で宴を張った。桜は例年よりはやや早く、ほぼ終わりかけているが、一部残っているヤマザクラや八重桜を愛でながら、この日早くから女性を中心にお楽しみ部会が準備の大盛りの焼きそばを食した。食後、山と森林の月間協賛のイベントの内容の他、今後の活動につき種々話し合った。

4月27日(土) 定例活動 矢田山遊びの森

参加者 25 名。朝礼。準備体操の後、まず炭窯前で皆が炭の出来栄を期待と不安の目で見守る中、釜開け。一瞬白い灰ばかりが目飛び込んできて、全滅かと思われたが順次取り出して行くと約半分は、質はともかく製炭出来ホツし、搬出作業を残し、約半数は体験の森の植栽地での草刈りに行った。午後炭の小口切り、袋詰め作業。一部は料理体験館横の木橋の腐蝕が目立つため撤去し、コンクリートブロックに置換えたり、自然研究路の下見を兼ねての自然観察を行った。



4月29日(月) 緑化苗等配布 馬見丘陵公園

「緑の募金月間」の緑化推進キャンペーンの一環として、県緑化推進協会による花苗や花種の配布を同公園内大型テントで実施のため、当クラブ員14名が手伝った。ポットにラベルを貼り、花苗を入れたり、子供用の風船を膨らませて準備完了。天候に恵まれ同公園に遊びに来た家族連れが三々五々集まってきた11時頃、主催者並びに県の来賓挨拶に続いて、緑化作品(絵画・標語)コンクール入賞者の表彰式が行われた。お祝いに駆けつけた”せんとくん”と記念撮影をし記念式典が終了。直ちに配布を開始。結構長い列が出来たが順次捌いていき、皆はポットと花種を手にとり散って行き用意された千株ほどは12時半頃に配布を完了。



準備作業



表彰式



せんとくんと



配布風景

5月11日(土) 定例活動 矢田山遊びの森

前日からの雨が降り続けているにも拘わらず、新入女性1名を含む11名が参加。多少小降りになり始めたので竹の除伐作業地に向かった。新人も竹ノコギリの使い方の手ほどきを受け、早速作業に加わった。昼になっても予報に反し、雨足が強まったため、まほろば展望台で雨をしのぎながら昼食を終え交流館へ戻ることにした。途中タケノコ堀り、雨のせいこそこの収穫。

連休中に料理体験館でのパーベキュウの炭の利用が多かったので、炭の小袋詰めをし、以後の利用に備えた。この調子では、次の炭焼きが急がれそう。



雨中の竹伐り



新人も早速



昼食風景

5月23日(木) どんぐりプロジェクト 成長の記録

参加者(子供)より成長の記録レポートを受け、全国事務局へ転送しました。

早速、HPに事務局がコメント付け写真と共に掲載頂きました。一度ご覧下さい。

www.donguri-project.com 成長の記録レポートをクリックし5月分で見られます。

<成長の記録>

たまに水をやっていたら、
めがでてきました。
すくすくのびて大きくなりました！
これからどうなるかな？（9歳）



<全国事務局コメント>

ご報告ありがとうございます。
持ち帰ってちゃんと世話をして下さい、
どんぐりも喜んでと思います。
これからどうなるか、
よく観察してまた教えてくださいね！

5月25日(土) 定例活動 矢田山遊びの森

24名が参加。午前中、大半は”体験の森”植栽地の下草刈りに入ったが、例年になく毛虫の異常発生に驚かされた。特にコナラは全ての葉っぱが食い尽くされて丸坊主になったもの数本に加え、ほぼほとんどの木に取りついているほか、多くの雑草さらには芝生に至るまで多数が蠢いていた。午後からは、3月にシイタケ植菌し仮伏せしておいたホダギ40数本を、シイタケ銀行に運び込み、午前中に伐り出しておいた木で新たに置き場を作り本伏せした。この間、一部はクラフトの材料の準備を行った。この週末、鳥取県で開催の第64回全国植樹祭に理事長が出席した。



下草刈り作業



毛虫の行列



やぐら作り



ホダギの移し替え



本伏せ完了

6月2日(日) 虫まつり 橿原市昆虫館

毎年同館が主催する虫まつりに参加された県中部農林振興事務所からの要請でクラフト指導として3名を派遣。いつもこのイベントは盛況で、この日は800名近くが来館した由。そのためか特に午前中は子供達がひっきりなしにきて来てくれ、木の実の殻や小枝等を使っての昆虫づくや、竹のジージーゼミづくりに取り組んだ。いつものことながら、子供たちは手許にある材料をフルに活かしてドンドン発想を拡げながら

作っていく一方、付添の親も一旦作り始めると、子供を差し置いてはまりこんでしまうまつ。合間に昆虫館が指導しての放蝶サービスミニ観察会が催された。



準備中



物色中



製作中



研究中

6月8日(土) 定例活動 矢田山遊びの森

使用期間が過ぎたヘルメットの更新あたり、(株)損害保険ジャパンよりファンドの提供を頂き新品を購入、本日より着用開始に際し、朝礼時当クラブ員でもある同社女子社員による贈呈式が執り行われた。早速各自名前を記したラベルを付け記念撮影。気分も新たに大半は”ふるさとの森”植栽地での草刈り、5名ほどが以前炭窯近くでスギを間伐し、そのままにしていたもの今秋実施予定の炭焼用にひっぱりだこを使って搬出。

午後は自然観察路Cコースの点検整備と午前が続いての材の搬出とに分かれて活動。



贈呈式



新調なったヘルメット姿



搬出作業



自然観察路整備

6月22日(土) 定例活動 矢田山遊びの森

幸いにもこの日は梅雨の合間の晴れ、20数名が参加。朝礼時、今回の定例活動は、前身のグリーンボランティアならクラブから通算して400回目となる記念の日で、改めて場所を変えての記念行事を計画との発表があった。

午前中は、植栽地”万葉の森”と”ふるさとの森”の下草刈りと自然観察路Aコースの整備(セブンイレブン記念財団助成事業)とに分かれ活動。

午後はクラフト材料(竹笛・ジージーゼミ用)の準備と竹除伐地での竹の子採り。



下草刈り



クラフト材料の準備